
2019年3月期第1四半期決算(IFRS)説明会資料

2018/7/24

株式会社 日立ハイテクノロジーズ

執行役専務 宇野 俊一

2019年3月期第1四半期決算(IFRS)説明会資料

- 1. 2019年3月期第1四半期業績ハイライト**
- 2. 2019年3月期第2四半期(累計)業績予想**
- 3. 補足資料**

1. 2019年3月期第1四半期業績ハイライト

(注)YY/MはYY年M月期を表しています。

2019年3月期第1四半期業績(ハイライト)

(億円)	19/3 1Q 実績	18/3 1Q 実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上収益	1,730	1,642	+88	+5%
調整後営業利益*1	163	157	+6	+4%
EBIT*2	160	156	+4	+3%
税引前利益	161	157	+4	+3%
四半期利益*3	106	117	△11	△10%
一株利益	76円90銭	85円19銭	△8円29銭	

・実績レート: 1USD=109円、1EUR=130円

*1 調整後営業利益: 売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費の額を減算して算出した指標

*2 EBIT(Earnings Before Interest and Taxes): 税引前利益から受取利息及び支払利息を除外した数値

*3 四半期利益: 親会社株主に帰属する四半期利益

2019年3月期第1四半期業績(セグメント別)

(億円)	19/3 1Q実績		前年同期比	
	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT
科学・医用 システム	473	71	+19%	+26
電子デバイス システム	357	89	△6%	△25
産業 システム	158	△3	+4%	+7
先端産業 部材	761	14	+4%	+3
全社合計	1,730	160	+5%	+4

【偏差説明】

■ 科学・医用システム:

医用分析装置のアジア市場向け販売増および顧客とのサプライチェーンにおける在庫調整の終了により増収増益

■ 電子デバイスシステム:

プロセス製造装置はMPU向け販売が増加したものの、評価装置のファウンダリ向け販売減により減収減益

* 全社合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれています。

2. 2019年3月期第2四半期(累計)業績予想

(注)YY/MIはYY年M月期を表しています。

(e):2018年4月公表値

(e1):2018年7月公表値

2019年3月期第2四半期(累計)業績予想(ハイライト)

(億円)	19/3 2Q予想 (累計)(e1)	前年同期比		2018年4月公表値(e)
		増減額	増減率	
売上収益	3,700	+344	+10%	3,700
調整後営業利益*1	310	+34	+12%	310
EBIT*2	310	+39	+14%	310
税引前利益	310	+38	+14%	310
四半期利益*3	210	+8	+4%	210
一株利益	152円70銭	+5円82銭		152円70銭
一株配当	45円00銭	+5円00銭		45円00銭

・通期業績予想の変更は無し

*1 調整後営業利益:売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費の額を減算して算出した指標

*2 EBIT(Earnings Before Interest and Taxes):税引前利益から受取利息及び支払利息を除外した数値

*3 四半期利益:親会社株主に帰属する四半期利益

科学・医用システム

バイオ・
メディカル
事業

中国を中心としたアジア市場で、生化学・免疫分析装置の需要が堅調

科学
システム
事業

- ・電子顕微鏡:アジア市場で半導体・材料メーカー向けの需要拡大
- ・科学機器:二次電池やRoHS規制関連の需要が増加

電子デバイスシステム

ロジック

一部の先端プロセス投資が延伸となるが、サーバー市場の需要拡大により投資継続の見込み

ファウンダリ

7nm量産投資の新規装置需要減、5nm開発投資に期待

メモリー

3D-NAND向けに一部投資が延伸するが、引き続き需要が堅調なDRAMを中心に投資継続の見込み

2019年3月期第2四半期(累計)業績予想(セグメント別)

(億円)	19/3 2Q予想 (累計)(e1)		18/3 2Q実績 (累計)		前年同期比	
	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT
科学・医用 システム	998	123	876	97	+14%	+26
電子デバイス システム	822	208	701	178	+17%	+30
産業 システム	385	2	338	△9	+14%	+11
先端産業 部材	1,495	19	1,475	19	+1%	+0
全社合計	3,700	310	3,356	271	+10%	+39

*全社合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれています。

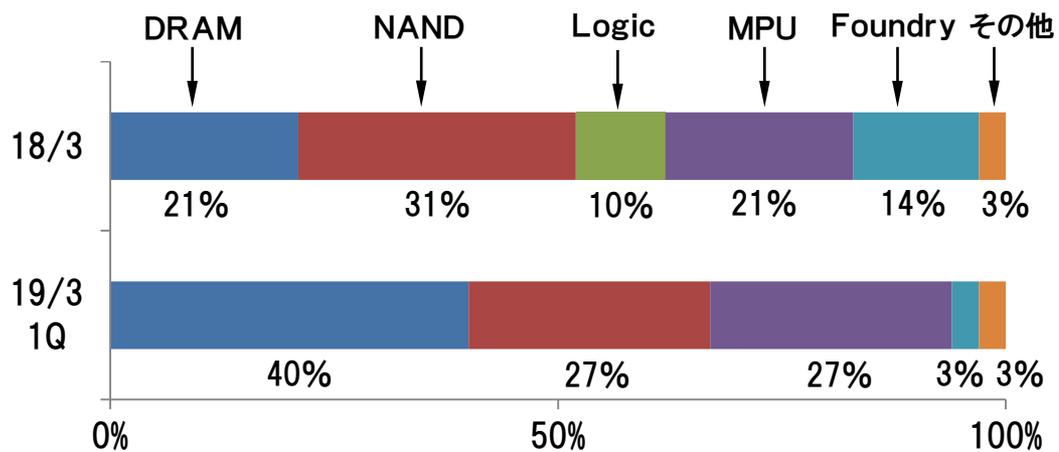
3. 補足資料

受注高推移（実績）

		1Q	2Q	3Q	4Q	合計	(億円)
18/3	プロセス製造装置	91	109	185	206	591	
	評価装置	217	128	200	378	923	
	合計	308	237	385	584	1,514	
19/3	プロセス製造装置	138	—	—	—	138	
	評価装置	196	—	—	—	196	
	合計	334	—	—	—	334	

前工程装置 分野別売上収益比率（実績）

* 装置本体売上ベース



四半期業績の推移

(億円)			17年 1Q	17年 2Q	17年 3Q	17年 4Q	18年 1Q	
売上収益 ／ EBIT	科学・医用システム	売上収益	397	478	424	581	473	
		EBIT	45	52	52	77	71	
	電子デバイスシステム	売上収益	381	321	281	374	357	
		EBIT	114	64	54	84	89	
	産業システム	売上収益	152	185	159	268	158	
		EBIT	△9	0	△0	19	△3	
	先端産業部材	売上収益	729	746	751	718	761	
		EBIT	11	8	13	5	14	
	その他・調整額	売上収益	△17	△17	△13	△22	△19	
		EBIT	△5	△9	△4	△20	△12	
	合計		売上収益	1,642	1,714	1,602	1,919	1,730
			EBIT	156	115	116	165	160
	税引前利益			157	116	117	167	161
	親会社株主に帰属する当期利益			117	85	90	117	106

主要製品群別売上収益の状況

(億円)	17年1Q	17年2Q	17年3Q	17年4Q	18年1Q
科学・医用システム	397	478	424	581	473
電子顕微鏡	70	88	68	124	58
科学機器	45	84	78	112	66
メディカル製品	242	256	232	302	319
バイオ製品その他	40	50	45	44	30
電子デバイスシステム	381	321	281	374	357
プロセス製造装置	160	158	125	142	175
評価装置	219	161	155	230	181
その他	2	1	1	2	1
産業システム *	152	185	159	268	158
社会インフラ	69	85	70	99	53
産業インフラ	61	75	66	133	80
ICTソリューション	22	25	23	35	25
先端産業部材 *	729	746	751	718	761
素材・エレクトロニクス	261	267	263	263	300
自動車・輸送機	167	171	186	183	201
エネルギー・産業	177	181	174	146	148
燃料・化学品他	124	127	128	126	112

* 「産業システム」「先端産業部材」は、2019年3月期よりサブセグメントの区分を変更しており、2018年3月期はリステート後の数値となります。

2019年3月期第1四半期決算(IFRS)説明会資料

お問い合わせ先

CSR本部 CSR・コーポレートコミュニケーション部 部長 桑原 満

TEL:03-3504-5138 FAX:03-3504-5943

E-mail:mitsuru.kuwabara.ya@hitachi-hightech.com

<資料取り扱い上の注意>

- ・本プレゼンテーションで述べられている決算概要および業績予想は、注記がある場合を除き、すべて連結であり、億円未満を四捨五入しています。
- ・当社が開示する将来の業績見通しや戦略等に関する予想は、開示時点で知りうる情報や合理的と思われる前提をもとに策定しており、さまざまな外部要因による直接的・間接的な影響により、実際の当社の業績等が開示内容と異なる可能性があります。但し、開示内容との間に大きな乖離がある場合は、法令や証券取引所が定める適時開示規則並びに当社の自主的な判断に基づき、その都度開示していきます。

また、この資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。